

予算審査特別委員会会議録

会 議 年 月 日	令和 7 年 2 月 17 日（月曜日）		
開 会	午前 10 時 52 分	閉 会	午前 11 時 9 分
場 所	全員協議会室		
出 席 委 員 (31 名)	委 員 長 砂田 典男 副委員長 浅野 博文 委 員 柳 大地 岡田 実 坂根 政代 水口 誠 谷口 明子 西尾 彰仁 中山 明保 雲坂 衛 加嶋 辰史 金田 靖典 岩永 安子 勝田 鮮二 米村 京子 加藤 茂樹 吉野 恭介 星見 健蔵 魚崎 勇 西村紳一郎 足立 考史 太田 縁 吉田 博幸 伊藤 幾子 秋山 智博 長坂 則翁 石田憲太郎 平野真理子 岡田 信俊 寺坂 寛夫 上杉 栄一		
欠 席 委 員	なし		
委 員 外 議 員	なし		
事 務 局 職 員	局 長 保木本英明 局 次 長 一村 泰志 参 事 遠藤 全 局 長 補 佐 毛利 元 議 事 係 長 谷島 孝子 議 事 係 主 任 稲田 直 議 事 係 主 任 橋本 圭司 議 事 係 主 事 福田 佳菜		
傍 聴 者	なし		
会議に付した事件	別紙のとおり		

午前 10 時 52 分 開会

開会、委員長の互選

◆上杉栄一委員 ただいまから、予算審査特別委員会を開会いたします。

本日は、特別委員会設置後、初めての委員会でありますので、委員長が互選されるまで年長の私が委員長の職務を行います。

これより委員長の互選を行います。

委員長の互選については、会議規則第 126 条第 1 項の規定により投票で行います。

なお、この投票には委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により委員長の選出を行います。

ただいまの出席委員数は 31 名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

◆上杉栄一委員 投票用紙の配付漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆上杉栄一委員 配付漏れなしと認めます。

投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

◆上杉栄一委員 異常なしと認めます。

それでは、投票用紙に単記無記名でご記入ください。

投票箱を巡回させますので、投票箱に投票願います。

〔投票〕

◆上杉栄一委員 投票漏れはありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◆上杉栄一委員 投票漏れなしと認めます。

投票を終了します。開票を行います。

〔開票〕

◆上杉栄一委員 結果を御報告いたします。

投票総数 31 票、これは先ほどの出席委員数に符合いたしております。

そのうち有効投票 31 票。無効投票ゼロ票。有効投票中、砂田典男委員 31 票。以上のとおりであります。

したがって、砂田典男委員が委員長に当選されました。

それでは、就任の御挨拶をお願いし、以上で私の職務を終わります。

〔砂田典男委員 委員長席へ〕

◆砂田典男委員長 ただいま予算審査特別委員会の委員長に当選いたしました砂田典男でございます。予算審査特別委員会を開催するにあたり、公明正大を旨として、各委員の皆様にとともに闊達で、丁寧な委員会運営に努めて参ります。委員の皆様のご協力を賜りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

（拍手）

副委員長の互選

◆砂田典男委員長 議事を続けます。

これより、副委員長の互選を行います。

副委員長の互選については、会議規則第 126 条第 1 項の規定により投票で行います。

なお、この投票には委員長にも投票権がありますので申し添えます。

それでは、これより投票により副委員長の選出を行います。

ただいまの出席委員数は 31 名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

- ◆砂田典男委員長 投票用紙の配付漏れはございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

- ◆砂田典男委員長 配付漏れなしと認めます。
投票箱を点検します。

〔投票箱点検〕

- ◆砂田典男委員長 異常なしと認めます。
それでは、投票用紙に単記無記名でご記入ください。
投票箱を巡回させますので、投票箱に投票願います。

〔投票〕

- ◆砂田典男委員長 投票漏れはございませんか。
（「なし」と呼ぶ者あり）

- ◆砂田典男委員長 投票漏れなしと認めます。
投票を終了いたします。
それでは開票を行います。

〔開票〕

- ◆砂田典男委員長 結果を御報告いたします。
投票総数 31 票、これは先のほどの出席委員数に符合いたしております。
そのうち有効投票 31 票、無効投票ゼロ票。有効投票中、浅野博文委員 31 票。以上のとおりであります。
したがって、浅野博文委員が副委員長に当選されました。
それでは、就任の御挨拶をお願いします。

〔浅野博文副委員長 副委員長席へ〕

- ◆浅野博文副委員長 ただいま副委員長に選任されました浅野博文です。砂田委員長を支え、円滑な運営ができるように努めて参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。
（拍手）

分科会の設置及び審査区分について

- ◆砂田典男委員長 続きまして、分科会の設置及び審査区分についてお諮りしたいと思います。
審査のため、4つの分科会を設置し、分科会の審査区分については、御手元に配付のとおりとしたいと思います。御異議ありませんか。
（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- ◆砂田典男委員長 御異議なしと認めます。したがって、そのように決定しました。

分科員の選任

- ◆砂田典男委員長 続きまして、分科員の選任を行います。分科員の選任につきましては、委員長において指名したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- ◆砂田典男委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。分科員につきましては、御手元に配付のとおり指名します。

分科会長、分科副会長の選任

- ◆砂田典男委員長 次に、分科会の会長及び副会長の選任を行います。本件につきましては、委員長が指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

- ◆砂田典男委員長 御異議なしと認め、そのように決定しました。

総務企画分科会は、会長に吉野恭介委員、副会長に伊藤幾子委員。

福祉保健分科会は、会長に勝田鮮二委員、副会長に加嶋辰史委員。

文教経済分科会は、会長に石田憲太郎委員、副会長に中山明保委員。

建設水道分科会は、会長に加藤茂樹委員、副会長に谷口明子委員をそれぞれ指名いたします。

以上で、本日の日程は終了しました。本日はこれで閉会とします。

午前 11 時 09 分 閉会

予算審査特別委員会

日 時 令和7年2月17日（月）
本会議終了後
場 所 全員協議会室

日 程

- 1 開 会
- 2 委員長の互選
- 3 副委員長の互選
- 4 分科会の設置及び審査区分について
- 5 分科員の選任
- 6 分科会長、分科副会長の選任
- 7 閉 会